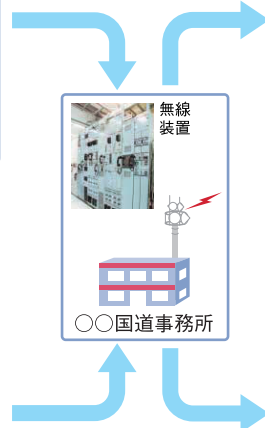
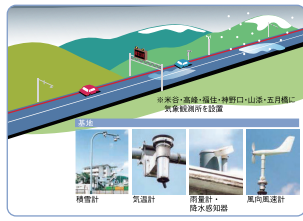


道路の安全性・信頼性の確保

快適なドライブをサポートするために、道路情報サービスも充実しています。

■ 気象観測システム(雪害対策支援凍結予測システム)

・路側に設置した各種気象センサにより、著しい冬季の気象変化を開始し、迅速な対応を行うとともに気象の影響による路面変化をドライバーへすぐに提供します。



■ 道路監視用カメラ

・24時間体制で道路監視用カメラによる道路状況(路面状態やトンネル、橋梁等の重要構造物)の監視を行っています。



■ ETC2.0(ITSスポット)

・ETC2.0では、通信アンテナ「ITSスポット」とETC2.0対応車載器、カーナビが、高速大容量のDSRC通信方式によって双方向通信を行っています。収集した数多くの車両の走行履歴情報をフルに活用し、道路情報や安全運転支援情報支援など、高度で多彩なサービスが提供されます。

■ トラフィックカウンター

・設置地点において通過する車両数を自動的に計測するための観測機器であり、計測されたデータは、道路の計画、建設、維持修繕その他の管理等に活用しています。

■ 安全で快適な走行の確保

・道路を常時良好な状況に保つため、道路パトロールを実施し、傷んだ箇所や構造物の補修、清掃、除草、また、照明灯などの安全施設の点検・修理を行っています。さらに、災害箇所の復旧、冬期の路面凍結防止剤の散布や除雪など、道路の管理に努めています。



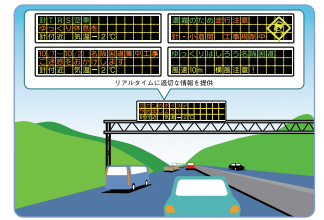
■ 事前通行規制

・事前通行規制とは、大雨などの異常気象時に、事前に設定した基準の雨量に達した段階で、法面崩落などの災害にともなう事故を未然に防ぐため、道路の通行を一時的に規制する区間をあらかじめ定めたものです。名阪国道では、関IC～伊賀ICの14.1kmでは連続雨量230mm、五月橋IC～天理東ICの29.6kmでは連続雨量160mmを超えると通行止めを行います。平成27年～令和6年の10年間では7回の通行止めを実施しています。



■ 道路情報板高度化システム

・道路、気象、路面状況、SAの駐車場、啓蒙など、事務所で収集される様々な情報を、道路情報板でリアルタイムに提供し、ドライバーの安全で安心できる走行を支援します。



■ インターネット・SNSでの情報提供

・お出かけ前や外出先からでも簡単に道路情報の確認ができるよう情報を提供しています。

【北勢国道事務所】

【X】



@mlit_hokusei

【道路状況】



<https://www.cbr.mlit.go.jp/hokusei/traffic/>

【Instagram】



mlit_hokusei

【YouTube】



北勢国道事務所

【奈良国道事務所】

【X】



@mlit_narakoku

国土交通省 中部地方整備局 **北勢国道事務所**

【四日市庁舎】〒510-8013 三重県四日市市南富田町4番6号
【亀山庁舎/管理課】〒519-0165 三重県亀山市野村4丁目3番25号
<https://www.cbr.mlit.go.jp/hokusei/>

Tel.059-363-5511(代)

Tel.0595-82-1312

国土交通省 近畿地方整備局 **奈良国道事務所**

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町3丁目5番11号
<https://www.kkr.mlit.go.jp/nara/>

Tel.0742-33-1391(代)



道路施設の損傷、路面の汚れ(油・土砂)、路面の穴ぼこ、落下物など。

道路の異状を発見したらご一報ください。

緊急通報 #9910へ

※高速道路については、道路名、進行方向、キロポスト、周辺の施設名等をご確認いただきますようお願いいたします。
※道路交通法により運転中の通話は禁止されています。安全な場所に停車しておかけください。

LINEから通報

